

製造業務「原位置地下水採水装置の製造」

入札者名: _____

評価項目一覧

評価項目	評価区分※	評価基準	得点配分			企画書頁番号
			基礎点※	加点	計	
1. 原位置地下水採水装置に係る技術仕様について			25	250	275	
1.1 物理化学パラメータ測定機能付き原位置地下水採水装置(センサー付き封圧採水装置)			5	150	155	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータ測定機能付き原位置地下水採水装置」について、仕様書2.13.1「原位置地下水採水装置の使用条件および考慮内容」、仕様書2.13.2.「原位置地下水採水装置の要求事項」の1)の記載事項を満たすことが企画書に示されている ・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータ測定機能付き原位置地下水採水装置」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	155	
	任意	・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータ測定機能付き原位置地下水採水装置」について、装置全体や構成ユニット(例:物理化学パラメータセンサーユニット、採水ユニット等)および構成パーツ(ポンプ、流路変更バルブ、採水ボトル、等)の概要、性能目標、素材、等が仕様書に基づいてより具体的に提案され、それが有効と判断される	-	50		
		・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータセンサーユニット部について」について、以下の[A]もしくは[B]の提案があり、それが有効と判断される。なお、下記に関する提案には、センサーを交換することで対応することも含む [A]仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータセンサーユニット部について」の(12)に記載のある、温度の最高条件(約85℃)、圧力の最高条件(約15MPa)の仕様を満たす物理化学パラメータセンサーを用いることを、そのセンサーの型番、性能等も含めて具体的に提案している [B]仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータセンサーユニット部について」の(12)に記載のある、温度の最低条件(約85℃)、圧力の最高条件(約15MPa)の仕様を満たさない場合であっても、温度約60℃以上、圧力10MPa以上の可能な限り高温・高圧の環境下で使用可能なセンサーを用いることを、そのセンサーの型番、性能等も含めて具体的に提案している	-	55		
		・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータセンサーユニット部について」の⑤について、センサーもしくはセンサー部に流す地下水を冷却する対応に関して、仕様書に基づいてより具体的に提案され、それが有効と判断できる	-	40		
		・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータセンサーユニット部について」の⑥に記載された予備試験に関する、具体的な実施手順、試験フロー、試験環境、等が提案され、それが実施可能であり、かつ有効と判断できる	-	5		
・仕様書2.13.2.「2)物理化学パラメータセンサーユニット部について」の⑦に関する提案内容が有効と判断できる	-	5				
1.2 圧力変化低減型封圧採水装置(T型サンブラー)			5	40	45	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.13.2.「3)圧力変化低減型封圧採水装置(T型サンブラー)」について、仕様書2.13.1「原位置地下水採水装置の使用条件および考慮内容」、仕様書2.13.2.「原位置地下水採水装置の要求事項」の1)の記載事項を満たすことが企画書に示されている ・仕様書2.13.2.「3)圧力変化低減型封圧採水装置(T型サンブラー)」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	45	
	任意	・仕様書2.13.2.「3)圧力変化低減型封圧採水装置(T型サンブラー)」について、T型サンブラーの作動方法が提示され、かつ装置全体および構成パーツ(駆動部、採水部、圧力ライン、等)や構成部品の概要、性能目標、素材、等が仕様書に基づいてより具体的に提案され、それらが有効と判断できる	-	40		
1.3 ピストン式サンブラー			5	40	45	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.13.2.「4)ピストン式サンブラー」について、仕様書2.13.1「原位置地下水採水装置の使用条件および考慮内容」、仕様書2.13.2.「原位置地下水採水装置の要求事項」の1)の記載事項を満たすことが企画書に示されている ・仕様書2.13.2.「4)ピストン式サンブラー」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	45	
	任意	・仕様書2.13.2.「4)ピストン式サンブラー」について、ピストンサンブラーの作動方法が提示され、かつ装置全体および構成パーツ(圧力室・採水部、圧力ライン、等)や構成部品の概要、性能目標、素材、等が仕様書に基づいてより具体的に提案され、それが有効と判断できる	-	40		
1.4 昇降用ケーブルおよびウィンチの購入			5	-	5	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.13.2.「5)昇降用ケーブルおよびウィンチの購入」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	5	
	任意	—なし—	-	-		
1.5 原位置地下水採水装置の設計			5	20	25	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.13.3「原位置地下水採水装置の設計」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	25	
	任意	・仕様書2.13.3「原位置地下水採水装置の設計」の提案内容に、具体的な工程や作業・検討フロー等が、機構による承諾の時期などと併せて提案され、それが有効と判断できる ・詳細設計において、3次元的なCAD図面やアニメーションなどによる動画を作成し、分かりやすい説明を行うこととしている	-	20		
2 原位置地下水採水装置の製造			5	10	15	
2.1 原位置地下水採水装置の製造			5	10	15	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.14.「原位置地下水採水装置の製造」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	15	
	任意	・仕様書2.14.「原位置地下水採水装置の製造」の工程や製造・作業フロー等が、検査や立会い確認の時期とともに具体的に提案され、それが有効と判断できる	-	10		
3. 工程会議・業務関連会議			5	-	5	
3.1 工程会議・業務関連会議			5	-	5	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.15.「工程会議」、2.16.「業務関連会議に係る準備および業務関連会議への出席」、2.17.「業務関連会議における調整事項の対応」の記載事項に対応することが企画書に記載されている	5	-	5	
	任意	—なし—	-	-		
4. 物理化学パラメータ測定機能付き原位置地下水採水装置(センサー付き封圧採水装置)の予備試験・実規模作動試験			10	20	30	
4.1 物理化学パラメータ測定機能付き原位置地下水採水装置(センサー付き封圧採水装置)の予備試験			5	10	15	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書「2.18.センサー付き封圧採水装置の予備試験」の記載事項を満たすことが企画書に示されている	5	-	15	
	任意	・仕様書「2.18.センサー付き封圧採水装置の予備試験」の提案内容に、具体的な試験手順、試験フロー、試験項目、試験環境、等が提案され、それが実施可能であり、かつ有効と判断できる	-	10		
4.2 実規模作動試験			5	10	15	
実施内容 および 実施方法	必須	・仕様書2.19.「実規模作動試験」の記載事項のうち受託者が対応する事項について、記載事項に対応することが企画書に記載されている	5	-	15	
	任意	・仕様書2.19.「実規模作動試験」において、入札者が製作した原位置地下水採水装置に関する試験の試験項目等が検討されている	-	10		

評価項目	評価区分※	評価基準	得点配分			企画書 頁番号	
			基礎点※	加点	計		
5. 実施体制・実施工程・品質管理・安全管理・その他			60	65	125		
5.1 実施体制・実施工程体制			15	20	35		
実施体制	必須	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の完成に必要な実施体制・役割分担が各要員の経歴・力量も考慮して、以下を満足するように記載されている <ul style="list-style-type: none"> ○仕様書2.10「企画書の作成」7)の記載に基づき、地下水採水調査を熟知した技師A(令和6年度国土交通省設計業務委託等技術者の単価に示す設計業務における技術者の職種)以上に該当する専門家が1名以上配置されることが計画されている ○上記で示された実施体制は、要員が労働過多などにならないように十分な人員の確保することが計画されている 入札者の事業内容(下請負先を含む)が、機構の経営理念等に反する恐れがないことが、企画書に示されている 	10	-	25		
	任意	<ul style="list-style-type: none"> 企画書に記載された実施体制・役割分担が、本業務完成の確度を高めるものだと認められる 	-	5			
		<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」7)の記載に基づき、平時は本業務に従事しないものの、本業務実施中の課題やトラブル等に対応するため支援体制やその支援担当者を配置することが記載されており、それらの人員の経歴等からそれが有効と判断できる 仕様書2.10「企画書の作成」8)の記載に基づき、本業務に係る各種業務(部品類の調達、進捗管理、品質管理、契約変更担当など)の担当者が記載されている 	-	5			
実施工程	必須	<ul style="list-style-type: none"> 本業務における実施内容(装置の設計、製造、予備試験、実規模作動試験、マニュアルの作成など)に係る工程案が、網羅的に示されている 上記工程案は、各業務の実施内容や実施方法等に対して実現可能なものとして示されている 	5	-	10		
	任意	<ul style="list-style-type: none"> 上記の本業務における実施内容の一連の工程案について、仕様書2.10「企画書の作成」9)の記載に基づき、機構による検査、立会い、承認等の時期が工程案に示されており、それが有効と判断できる 	-	5			
5.2 品質管理・安全管理			10	40	50		
品質管理	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に要求している、本業務の遂行に必要な品質管理・品質保証の要件が、業務の実施項目ごとに網羅され、企画書に整理されている 	5	-	25		
	任意	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の遂行に必要な品質管理・品質保証のための役割分担、実施体制などが、業務工程、関係者などを含めて体制図、役割分担表などを用いて記載されており、実施計画書に求める品質管理・保証計画の水準程度の有効性があると判断できる 地下水採水調査に就いた経験が少し有する初心者でも、取り扱いが容易にできること、地下水採水調査の品質が確保できることなどが考慮され、有効な提案と判断できる 機構の技術監理責任者、もしくは作業管理員などによる立会い検査実施時期、機構による承諾時期などの計画が示されており、有効な提案と判断できる 	-	20			
安全管理	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に要求している、本業務の遂行に必要な安全管理・安全確保の管理要件が、業務の実施項目ごとに網羅され、企画書に整理されている 	5	-	25		
	任意	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の遂行に必要な安全管理のための役割分担、実施体制などが、業務工程、関係者などを含めて体制図、役割分担表などを用いて記載されており、実施計画書に求める労働安全衛生及び安全確保の計画の水準程度の有効性があると判断できる 予備試験、装置製造などのように机上検討業務に比べて人身事故などのリスクが高い業務(※)について、安全管理方法や安全管理体制等が具体的に示され、それが有効と判断できる(※)例えば、仕様書2.13.2.2)、「(13)物理化学パラメータセンサーユニット部について⑥」および2.18.「センサー付き封圧採水装置の予備試験」に記載された予備試験、「2.14. 原位置地下水採水装置の製造」の実施内容等 	-	20			
5.3 その他			35	5	40		
業務実績	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」3)の記載に基づき、受託者の地層処分事業に対する今後の取り組みの考え方や、地層処分に関するこれまでの取り組み実績が記載されている 	5	-	10		
	任意	<ul style="list-style-type: none"> 入札者が過去に実施した関連・類似する業務について、その業務の概要とともに示されており、本業務の実施においてもそれらの実績等が有効であると判断できる 	-	5			
納品予定物件の一覧	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」10)および2.20「検収および納品物件」の記載に基づき、納品予定物件の一覧、数量などが記載されている 	5	-	5		
地下水採水調査の要員や諸条件	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」13)の記載に基づき、本業務で製造する装置を利用して地下水採水調査などを実施する実施する際の要員数、またその際の諸条件(工程、地質環境、ボーリング孔の状況など)が記載されている 	5	-	15		
		<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」14)の記載に基づき、本業務終了後から15年間、本業務で納品する装置のメンテナンス体制、トラブル対応、装置の故障対応(修理)などに係る考え方が記載されている 	5	-			
		<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」15)の記載に基づき、本業務で納品した装置を1年間に1回メンテナンスする場合の、メンテナンスの実施項目と内容、これに掛る費用などが記載されている 	5	-			
メンテナンス・トラブル対応等	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」16)の記載に基づき、実際の水利試験開始前に実施する作動確認項目、装置メンテナンスの実施内容、これらに掛る費用などが記載されている 	5	-	5		
同等品追加製造の概算費用	必須	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書2.10「企画書の作成」17)の記載に基づき、本業務で製造する装置と同等品を追加で製造する場合の費用の概算が記載されている 	5	-	5		
※:基礎点が満点を得られない場合は、不合格となる。			合計	105	345	450	